

町の健全なる發展と平和の爲極力彼等の志勳絶滅下御盡力されん言致日本
 國家の名下におき諸君に御願する
 天皇陛下万六十一 日本主義万六十一

建設省 東支部

職工の血を搾り肉を喰ふ能は
 東京は二の分の重役
 鐵工鐵筋工の親父
 町内からの大出せ
 東京は二の分の五場労働團
 (後 六ヶ 普徳院)

井上 普徳院
 森 普徳院
 中野 普徳院
 東京は二の分の五場労働團
 (後 六ヶ 普徳院)

東京は二の分の五場労働團
 (後 六ヶ 普徳院)

5. 11. 4
 1857

労秘第三九三九第

昭和五年十一月一日

警視總監 丸山 鶴吉

内務大臣 安達 謙藏 殿
 社會局長 吉田 茂 殿
 各廳 府 縣 長 官 殿
 (中務省 警視總監 丸山 鶴吉 殿)

東京シヤリング製鋼工場労働争議ニ関スル件 (第三報ニ解決)

要旨 工會社側争議中ノ日給ヲ支給セザル儀見舞ヒトシ今計重ト五百圓在案ニ對シ手島重吉代表ヲ派シ
 標記工場ニ於テハ廿九日労働會見ニ解決ノ道ハニ至リ三十日左
 記覽書ヲ交換シ日滿解決

覺書

一 欠勤遅刻早退外出等ノ罰則ヲ撤廃スルコト